

平成18年度中能登町 決算報告

町では「ふるさと ふれあい 心を育む 中能登町」を基本理念に掲げ、町民のみなさんが住みよい町になるように、基盤整備や福祉、教育などさまざまなサービスを進めてきました。

地方財政を取り巻く状況は、国の三位一体改革による国庫補助・負担金の改革、税源移譲、交付税制度改革の影響を受け、益々厳しい状況にあります。今後、財政の健全化に向け行財政改革の推進や行政コストを削減し、財政基盤の安定化を図ります。

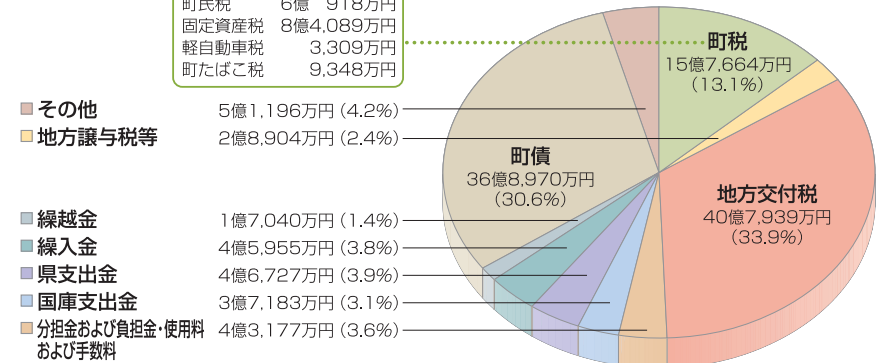
町勢発展のため、町民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

一般会計 歳入 総額

120億4,755万円

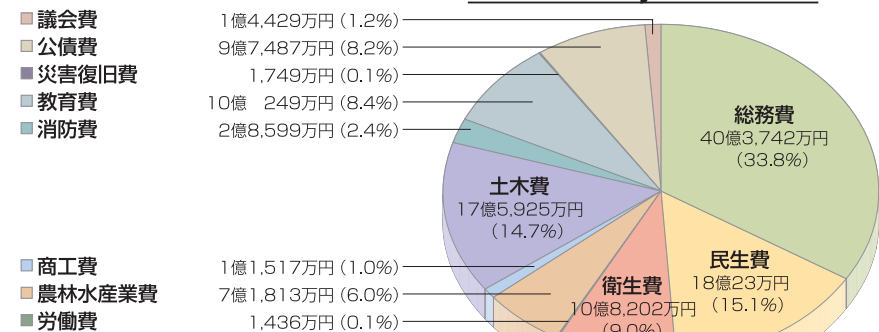
町税の収入状況

町民税	6億 918万円
固定資産税	8億4,089万円
軽自動車税	3,309万円
町たばこ税	9,348万円



一般会計 歳出 総額

119億5,171万円



主な事業

にぎわいと活力あるまちづくり

ケーブルテレビ施設整備事業	15億8,780万円
自動体外式除細動器 (AED) の購入	100万円
町道改良及び消雪装置設置	4億 799万円
小型除雪機購入補助金	50万円
県営土地改良事業 (ほ場、基幹排水等) 負担金	1億4,565万円

繊維産地振興事業補助金	700万円
商工業制度資金信用保証料補助金	241万円
特定環境保全公共下水道事業	1億2,538万円
石綿セメント管更新事業	2億6,250万円

強い絆を育むまちづくり

合併まちづくり基金の積立	16億5,250万円
中能登町イベント事業	2410万円

健康でいきいきと暮らせるまちづくり

ウェルカム定住奨励金	190万円
地域包括支援センター事業	654万円
福祉医療費支給事業	1億2,735万円

特別会計

会計名	歳入	歳出
老人保健特別会計	22億3,146万円	22億3,145万円
介護保険特別会計	14億6,890万円	14億6,695万円
国民健康保険特別会計	17億8,406万円	17億8,296万円
下水道事業特別会計	14億1,574万円	14億1,574万円
ケーブルテレビ事業特別会計	15億8,781万円	15億8,780万円

水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収支	3億6,663万円	3億5,544万円
資本的収支	3億 805万円	4億4,729万円

基金と地方債

会計名	基金	地方債
一般会計	65億1,742万円	136億 25万円
介護保険特別会計	4,573万円	0万円
国民健康保険特別会計	6,221万円	0万円
下水道事業特別会計	0万円	163億5,282万円
水道事業特別会計	2億1,360万円	16億6,228万円

統合中学校 建設に向けて

●第7回建設委員会 11月29日

①施設整備計画における学校規模算定について

講堂と食堂についての意見のまとめ、教室の広さと特別教室等の部屋数については、中学校の専門の先生を交えた専門部会を設けて協議を行うことになりました。

②統合後の跡地利用

各委員の描く利用方法についてご意見をいただきました。今後の町としての方針の参考とさせていただきます。

●第8回建設委員会 1月17日

①施設整備計画における学校規模算定について (継続)

専門部会で二度にわたり協議した結果について報告。委員会として協議を行いました。

②基本構想・基本計画の中間報告について

建設場所がまだ決まっていない中で、現時点でまとめられたものについて策定委託業者より報告がありました。



役場では、温室効果ガスの排出抑制のための率した行動を取るため、中能登町地球温暖化防止実行計画を平成16年度に策定し、役場の事務、および事業の実施に伴う温室効果ガスの排出量を、平成22年度までに基準年度(平成16年度)から6.0%削減することを目標としました。

その進捗状況をご報告します。

●温室効果ガスの排出量 (kgCO2換算)

平成16年度: 4,252,013kg

平成18年度: 4,169,941kg **削減率は1.9%**

●主な取り組み内容

- ①冷暖房温度設定(冷房28℃、暖房20℃)の適正化
- ②エネルギー消費効率の高い製品の導入・更新
- ③経済運転の徹底
- ④日常的な節水の励行

※詳細は町ホームページに掲載しています

財服用語解説

歳入: 入ってきたお金 歳出: 使ったお金 地方交付税: 町の財政状況に応じて国から交付されるお金
繰入金: 基金を取り崩して収入するお金 町債: 町が借り入れるお金 公債費: 借りたお金の返済にあてるお金